

# 平成27年第8回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成27年8月31日・午前11時00分・受付 No. 1-1

議席	通告者氏名
7番	佐藤 八郎

質問事項・内容		答弁者	答 弁 内 容
<b>1. 村民の健康を守る事について</b>		村長	
1-1	全村避難はしているが、その中であっても被ばく続けているとされているが、地域によって違うし、生活の仕方でも差がありますが、村民の被ばく実態を示せ。 (内部被ばくプラス外部被ばくでの4年5ヶ月で)		
1-2	村内にある危険毒物(放射性物質)はどのように身体に影響すると考え、対応策はどうするのか。		
1-3	現在及び将来に向けての健康管理と費用補償はどうなるのか。		
1-4	避難指示解除後における健康事業や医療機関への対応を伺う。		
<b>2. 村民を帰村させることについて</b>		村長	
2-1	避難指示解除させようとする理由を伺う。		
2-2	原子力災害対策本部による解除要件と村の執行要件はどのように違うのか示せ。		
2-3	村の言う帰村できる環境整備を示せ。	村長	

# 平成27年第8回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成27年8月31日・午前11時00分・受付 No. 1-2

議席	通告者氏名			
7番	佐藤 八郎			
質問事項・内容		答弁者	答 弁 内 容	
2-4	帰村したい村民数が多くおられるとする根拠を示せ。	村長		
2-5	帰村後の村民の生活はどのようになると考えてるのか。住居するだけでなく、生きるのには、食糧生産も山菜収穫も出来ない中、どう生活するのか伺う。	村長		
2-6	希望する村民に対する規制緩和措置であり、帰村を強制するものでないとして、正しく説明いただきたい。	村長		
2-7	国が決めるのに、国より何故早く新聞発表になったのか。	村長		
<b>3. 除染の完全実施について</b>		村長		
3-1	森林等約85%を残す理由と約15%で良いとする理由と、汚染物搬出計画、除染実施計画を示せ。			
3-2	除染に対する不満・不安があるが、完全除染とはについて伺う。	村長		

# 平成27年第8回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成27年8月31日・午後1時10分・受付. 2

議席	通告者氏名
2番	渡邊 計

質問事項・内容		答弁者	答 弁 内 容
1. 避難解除に向けてと、その後について			
1-1	今懇談会の参加者数について伺う。	村長	
1-2	29年3月以降の除染計画について伺う。	村長	
1-3	線量マップの作成について伺う。	村長	
1-4	解除時の線量について伺う。	村長	
1-5	見守り隊の継続について伺う。	村長	
2. 絆、コミュニティ作りに関して		村長	
2-1	いやしの宿閉館後について伺う。		

# 平成27年第8回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成27年8月31日 午後1時15分 受付. 3

議席	通告者氏名			
3番	菅野新一	質問事項・内容		
		答弁者	答 弁 内 容	
<b>1. 宅地、農地そして隣接する里山の除染について</b>				
1-1	農地の除染は、畦畔、水路の除染がされていない。そして、農地に隣接する里山、土手など、林縁部より20mとした決まりがあるが、その20mも除染がされていない所もある。今後、改善しなければと、考えるが所見を伺う。	村長		
<b>2. 森林再生について</b>				
2-1	飯舘村は75%以上が山林である。原発事故後、四年半になろうとしているが、森林再生の方向性が決まっていない。当村では、森林資源でのなりわい（生業）を主として、生活するのが非常に大事である。そのためにも東電や国の責任において、今後、飯舘村の森林再生の方向性を示すべきと考えるが、村としての所見を伺うものである。	村長		
<b>3. 避難指示解除時期について</b>				
3-1	政府の5次提言を尊重しながらも、多くの課題が考えられる。そのため、平成29年3月以降と思われるが、 ①除染の遅れ ②高線量の健康不安 ③中間貯蔵施設の受け入れ先が不透明のため、村内での放射能汚染物の停滞、このような事案が考えられる。村としての所見を伺う。	村長		
<b>4. 戻れない子育て世代に対する支援について</b>				
4-1	子育て世代で子どもが小さいため、健康不安を考え、当面は戻れないと考えている世代に対する支援策を伺う。	村長		
<b>5. 帰村後の教育関係の方向性について</b>				
5-1	今現在、子育て世代の方々が一番心配している事は、学校教育の方向性である。村としての所見を伺う。	村長		

# 平成27年第8回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成27年8月31日・午後1時20分・受付 No.4-1

議席	通告者氏名
9番	飯樋 善二郎

質 問 事 項 ・ 内 容		答 弁 者	答 弁 内 容
<b>1. 今後の除染について</b>			
1-1	一番肝心な除染は予定より大幅に遅れていて、内容も納得の得られる状況とはなっていないが、今後更なる丁寧な除染が必要と思うが、見解を伺う。	村長	
1-2	仮置き場は当初3年を目処としていたが、既に過ぎようとしていて更なる延長を求めているが、対応と運び出しの見通しを伺う。	村長	
1-3	解体を希望した建物の多くは、除染がされていないが、今の計画では28年度中にはとても完了出来ないのではないか、帰還する為には建て替えやリフォームなどが必要となるが、見解を伺う。	村長	
<b>2. 帰還に向けての環境整備(インフラ)について</b>			
2-1	これまでに示された生活環境の整備内容は、帰還に向けて重要な拠点や施設となるが、28年度中にすべて予定通り進むのか見解を伺う。	村長	
2-2	草野地区を中心とした計画が多く、他の予定はほとんどない。今後、他地区の計画はどのように進めて行く考えか見解を伺う。	村長	

# 平成27年第8回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成27年8月31日・午後1時20分・受付 No.4-2

議席	通告者氏名			
9番	飯樋 善二郎	質 問 事 項 ・ 内 容		
		答弁者	答 弁 内 容	
<b>3. 避難解除時期について</b>		村長		
3-1	避難解除時期は、これまで28年3月から29年3月の間としてきたが、この程来年3月の解除は難しいとし、29年3月は維持するとした見解を示したが、しっかりと目標を示す事が重要で、早期の帰還を望む方には特例宿泊で対応することが、多くの村民に受け入れて頂く最良の判断と考えるが、見解を伺う。			
<b>4. 解除後の生活を守る為の施策について</b>		村長		
4-1	解除に向けての課題はまだまだ多く残っているが、中でも生活の維持策や収入源となる産業、雇用の場をどう示して行く考えか見解を伺う。			

# 平成27年第8回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成27年9月2日・午前8時30分・受付 No.5

議席	通告者氏名		
8番	佐藤 長平		
質問事項・内容		答弁者	答 弁 内 容
1. 復興に伴う重点施策について			
1-1	拠点整備区域を除く、中心地区整備と周辺地区整備を伺う。	村長	
1-2	若者定住に合せた、工業団地整備と定住促進施策について伺う。	村長	
1-3	耕作放棄農地の利用計画について伺う。	村長	
1-4	山林、林業施策について、植林、育林の支援計画について伺う。	村長	
1-5	既存を含めた商工業支援施策を伺う。	村長	